

PRESTIGEINTERNATIONAL

INTERIM FINANCIAL REPORT

2018 | 2018年4月1日~2018年9月30日

“人だからできるサービス、人でしかできないサービス”
をモットーに、BPO拠点では日々エンドユーザーのお困りごとを解決しています。



IT

24時間365日、日常のお困りごとを解決しています

3つの強みでお客様の満足へ



FIELD



BPO

3つの強み

IT

ITでは、私たちとお客様の距離を縮め、より便利にそして快適に使えるアプリの開発や、スタッフがお客様の対応に集中できるよう、業務効率化のためのAIや、チャットボットを開発しています。

FIELD

フィールドでは、「路上のコンシェルジュ」として車のトラブル時に現場応急処置、レッカー搬送や代替交通手段の手配をします。ファーストクラスのロードサービスを実現することが使命です。

BPO

BPOでは、ただのトラブル解決ではなくお客様に感動を与えるサービスを目指し日々多くの女性たちが活躍しています。BPOセンターに寄せられるお客様からのたくさんのお声をカタチにして、より良いサービスを生み出すこともBPOの大切な役割です。



代表取締役社長執行役員 玉上 進一

継続的・安定的な規模拡大を目指して

2018年度上半期の業績と今後の展望

株主の皆様には平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第33期上期(2018年4月1日から2018年9月30日まで)の報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

2019年3月期～2021年3月期中期事業計画「HOP3」の大テーマ「ビジネス・人財・地域創生」のリテンションを掲げ、継続的・安定的な成長のため、当社ならではのサービス創造を追求する取組みを継続しております。

ビジネスについては、プロパティ事業部は多様なマーケット領域を有している、ポテンシャルの高い事業として位置づけております。新規事業の開拓として、共有部対応、修繕事業があり、修繕事業においては主事業のひとつと考えております。既存業務としては、「物件価値を維持」する在宅カルテで住宅延長保証に更なる付加価値を追加、点検事業についても、対象クライアントをデベロッパーだけではなく、仲介会社にも拡大を図ってまいります。

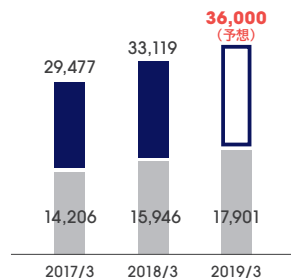
人財については、各拠点の託児所の増設を着々と進めております。毎年定員に達し、新規での受け入れができない状況にありましたが、8月1日に秋田BPOキャンパスにて第2託児所を開設、10月1日には富山BPOタウンに第2託児所が開設となりました。従業員の7割以上を占める女性が働きやすい環境を整え、出産・育児を抱える女性がキャリアアップの際に不利にならない体制作りを行い、女性管理職の比率を高めてまいります。

地域創生については、鶴岡ランチが10月1日に開設となりました。来年の4月には、秋田BPO横手キャンパスが開設される他、秋田BPOにかほキャンパス新設合併、山形BPOガーデンの拡張と開設を予定しており、事業の効率化を図れるよう、雇用の創造・継続に力を注いでまいります。

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資意欲を高め、中長期的に当社株式を保有いただくことを目的として、株主優待制度を導入いたしました。今後も株主の皆様の期待にお応えできるよう、当社グループの役員・従業員一丸となり邁進してまいりますので、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

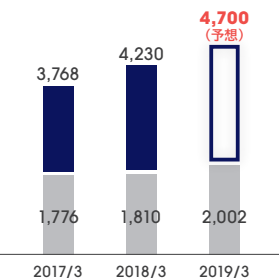
売上高

(百万円) ■中間 ■通期



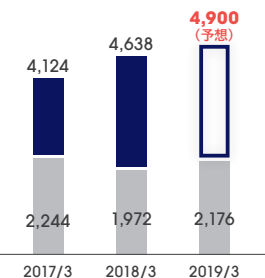
営業利益

(百万円) ■中間 ■通期



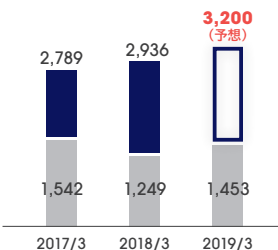
経常利益

(百万円) ■中間 ■通期



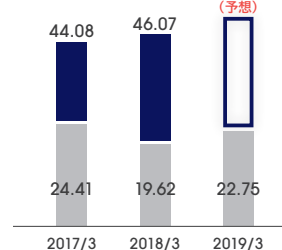
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益

(百万円) ■中間 ■通期



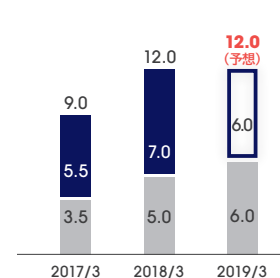
1株当たり 中間(当期)純利益

(円) ■中間 ■通期



1株当たり配当金

(円) ■中間配当 ■期末配当



秋田BPO&富山BPOで 託児所「オレンジリー」を増設

私たちの成長を語る上で、地方都市での継続的な雇用創出とそこで働く女性の活躍を外すことはできません。当社では、働きながら育児をする女性のキャリア継続をサポートするため、事業所内託児所「オレンジリー」を各BPO拠点に設置し、当社の社員だけでなく地域の方にもご利用いただいています。この度、秋田BPOキャンパスと富山BPOタウンでは第2オレンジリーを増設しました。受入体制を拡大することで、女性の職場環境の向上と地域社会への貢献を目指します。



秋田BPOキャンパス



秋田BPOキャンパスでは、2003年に定員26名の第1託児所を建設いたしました。秋田市の認可保育園ともなっており、地域の方々も利用することができますが、毎年定員に達し新規での受け入れができない状況にありました。そのため第2託児所を増設することで、少しでも多くの働く方々をサポートできると考えました。また、これまでは0歳～2歳児までの受け入れでしたが、3歳になってからの転園で保育園探しに苦労されている保護者の負担を考え、就労前までと対象年齢を拡大しました。

職員の声



秋田託児所勤務
佐藤 賢子さん

秋田の託児所の特徴ですが、自然環境に恵まれ公園や遊歩道が近くにあり、季節感を味わいながら散歩が楽しめます。また、会社に出掛けられる機会も多いです。

第2託児所は木造作りなので、子どもたちの体にも優しいものとなっており、木の香りが漂っています。また、親御さんが安心して働けるよう、サポートしております。

秋田オレンジリーのコンセプトは、手から手へ

親御さんの手から保育士の手へと保護者の方々が、安心してお仕事できるようにと子どもと一緒に「いってらっしゃい」と見送っています。

秋田BPOキャンパス 第2オレンジリー

👥 定員	42名	🕒 運営時間	7:30~21:30 (20:30から延長)
👶 対象年齢	0歳~6歳(就学前まで)		

富山BPOタウン



富山BPOタウンでは2015年に定員25名の第1託児所を開設しましたが、社員数の増加やニーズに伴い、現在ではほぼ定員に達し空きがない状況となりました。そこで当社では、女性が働きやすい職場環境を提供するため、この度第2託児所を増設することに至りました。これにより、仕事と子育てを両立させ、専門スキルを習得した優秀な人材を継続的に確保し、保護者支援をしていきたいと考えています。

また地域のお子様も受け入れ、地域との連携、地域貢献にも力を注ぎ、質の高い魅力ある保育施設を整備し運営してまいります。

富山BPOタウン 第2オレンジリー

👥 定員	42名
👶 対象年齢	0歳～5歳
🕒 運営時間	8:00～21:00 (19:00から延長)

オレンジリーについて



Orangerie

「オレンジリー」とは、オレンジ畑を意味します。燦爛と降り注ぐ太陽の下で、すくすくと育つ元気あふれるオレンジ果実、この果実の一つ一つが子供であり、延いては健やかな家族の存在を表しております。

保育理念

- 1 子どもの人権や主体性を尊重し人間形成の基盤となる大切な乳幼児期に必要な環境を整え、生活に必要な基本的習慣を身につけさせることに努力してまいります。
- 2 個人の発達を十分に考慮しながら心身共に健やかに成長されることを願って職員は豊かな愛情を持って接し、園児の処遇の向上のため知識や技術の習得に励みます。
- 3 家庭援助のために保護者との連携を密にし、地域社会との協力体制の中、取り組んでまいります。
- 4 0歳から就学前までのお子さんを一貫した保育・教育の下、安心して小学校に進学できるよう幼児期の基礎を培ってまいります。

職員の声

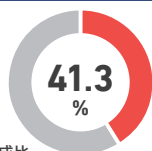


富山託児所勤務
布村 典子さん

子育てをしながら働く社員や地域の保護者の方々にはもちろん、保育士にとっても働きやすい職場環境が整っており、やりがいをもって日々の保育業務に努

めています。ニーズに合わせて規模を拡大したオレンジリーで、地域のお子様も積極的にお預かりし、地域貢献にも力を注ぎながら、子どもたちはもちろんのこと、社員も地域の方も、一緒に働く仲間も笑顔いっぱいしていきます。

ロードアシスト事業



売上高構成比

売上高

73億92百万円

前年同期比
18.3%増↑

営業利益

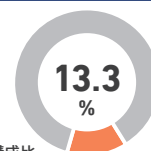
7億40百万円

前年同期比
35.0%増↑

決算のポイント

- ・ 損害保険会社向けサービスの堅調と自動車メーカー向けサービスの高い需要を取り込んだことにより、増収
- ・ オペレーションと現場対応グループ会社の安定的な稼働により、増益

プロパティアシスト事業



売上高構成比

売上高

23億89百万円

前年同期比
16.4%増↑

営業利益

3億1百万円

前年同期比
248.5%増↑

決算のポイント

- ・ 不動産向けサービス（ホームアシスト）の堅調な成長により、増収
- ・ 既存プログラムの収益性の向上と現場対応グループ会社の安定的な稼働により、増益

インシュアランスBPO事業



売上高構成比

売上高

20億13百万円

前年同期比
10.2%増↑

営業利益

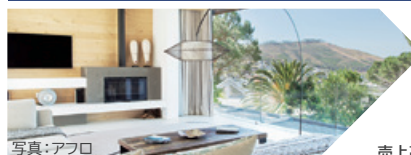
2億46百万円

前年同期比
7.5%減↓

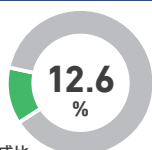
決算のポイント

- ・ 海外駐在員向けサービス（ヘルスケア・プログラム）の新規クライアント獲得及び会員数の堅調な増加により、増収
- ・ サービス価値向上を目的としたシステム投資による先行コスト及び海外旅行保険の取り扱いが一部減少したため、減益

ワランティ事業



写真：アフロ



売上高構成比

売上高

22億57百万円

前年同期比
6.6%増↑

営業利益

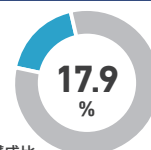
3億77百万円

前年同期比
25.7%減↓

決算のポイント

- ・ 家賃保証プログラム及び自動車延長保証が堅調に推移し、増収
- ・ 家賃保証プログラムで新分野開拓に向けた先行コストが発生し、減益

カスタマーサポート事業



売上高構成比

売上高

31億96百万円

前年同期比
7.9%増↑

営業利益

3億56百万円

前年同期比
15.7%減↓

決算のポイント

- ・ 新規クライアントの獲得及び、既存受託業務が堅調に拡大しており、増収
- ・ 前期より開始した一部業務においてコストが先行したことを主な原因として減益

ITソリューション事業

売上高

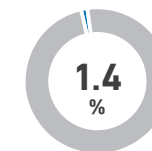
2億55百万円

前年同期比
28.7%減↓

営業利益

26百万円

前年同期比
7.8%増↑



売上高構成比

派遣・その他事業

売上高

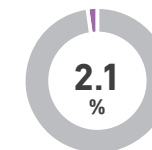
3億96百万円

前年同期比
4.8%増↑

営業損失

46百万円

前年同期比
5.4%減↓



売上高構成比

1

地域と共に成長する女子スポーツチーム

地域をひとつにし、女性がより一層活躍できる環境を整備するため、2015年より活動しています。



秋田女子バスケットボール <秋田BPOキャンパス>

山形女子バレーボール <山形BPOガーデン>

富山女子ハンドボール <富山BPOタウン>

酒田市内小学校にて食育活動を実施



5月に酒田市内の小学校2校にて食育活動を実施しました。選手が食に関する授業を行った他、バレーボールを通じた交流会も行いました。今後も食育の重要性・体を動かすことの楽しさを伝える活動を積極的に進めていきます。

ハンドボールチーム選手が障がい児向けハンドボール教室の講師に



「射水市障がい児対象事業 ハンドボール教室」が8月に開催され、選手が講師を務めました。当日は37名の子どもたちが参加し、選手と一緒にハンドボールを体験。シュートが決まった際には大きな歓声が上がするなど、大盛況となりました。

2

TGC TOYAMA 2018 by TOKYO GIRLS COLLECTION 開催

PRESTIGE INTERNATIONAL presents

TGC TOYAMA 2018 by TOKYO GIRLS COLLECTION

当社がプラチナパートナーとして協賛した「プレステージ・インターナショナルpresents TGC TOYAMA 2018 by TOKYO GIRLS COLLECTION」が2018年7月21日に開催されました。

今回プラチナパートナーとして協賛することにより、富山県が若年層や女性にとって魅力的で、夢を持って輝ける地域であることをPRすることができました。

今後も当社は若年層や女性が地元で夢を叶え、地元で活躍できる地域であるよう、働きやすい職場環境の提供、また社会貢献活動に取り組み続けてまいります。



© プレステージ・インターナショナル presents TGC TOYAMA 2018

プレステージ・インターナショナルブース



ハンドボールチーム



キトキッズステージ



株主優待開始のお知らせ

当社は、株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資意欲を高め、中長期的に当社株式を保有いただくことを目的として、株主優待制度を導入しました。

優待対象 9月末又は3月末時点において株主名簿に記載又は記録された当社株式100株(1単元)以上保有の株主様

優待内容 バリュースターモールでご利用いただけるオンラインクーポン

2,000円分 ※株主様1名につき



バリュースターモールとは.....
当社グループ会社である株式会社プレミア・クロスバリューが運営するクーポン交換プログラムです。

<https://pxcoupon.jp/pages/valuestarmall/#/>

CORPORATE INFORMATION 会社情報

会社概要 (2018年9月30日現在)

会社名 株式会社プレステージ・インターナショナル
Prestige International Inc.
設立 1986年10月
資本金 14億8,412万円
本社所在地 〒102-0083 東京都千代田区麹町二丁目4番地1
事業内容 ビジネス・プロセス・アウトソーシング
従業員数 3,608名(連結)
拠点 世界15ヶ国18拠点
URL <http://www.prestigein.com/>

会社役員 (2018年9月30日現在)

代表取締役社長執行役員 玉上 進一
取締役常務執行役員 関根 浩
取締役(常勤) 鈴木 真由美
取締役(社外) 大向 尚子
取締役(社外) 林 史朗
監査役(常勤) 石野 豊
監査役(常勤) 一條 和幸
監査役(社外) 三上 純昭
監査役(社外) 神門 いづみ

ネットワーク (2018年9月30日現在)



グループ会社

国内

Prestige Humansolution Inc.
Time Commerce Co., Ltd.
Premier Road Assist Inc.
Premier Life Inc.
Premier Home Assist Inc.
Entrust Inc.
Premier IT & Process Management Inc.
Premier Park Assist Inc.
Premier X-Value Inc.
Premier Lotas Network Inc.
Premier Care Inc.
Premier Mobile Solution Inc.

AppGT Inc.
Premier Aid Inc.
Premier Insurance Partners Inc.
Premier Assist Holdings Inc.

米州・欧州

Prestige International USA, Inc.
Prestige International U.K. Ltd.
PRESTIGE INTERNACIONAL DO BRASIL LTDA.
PRESTIGE INTERNACIONAL MEXICO LTDA

アジア・オセアニア

Prestige International (S) Pte Ltd.
普萊斯梯基(上海)諮詢服務有限公司
PRESTIGE INTERNATIONAL (THAILAND) CO., LTD.
Prestige International (HK) Co., Limited
PRESTIGE INTERNATIONAL AUSTRALIA PTY LTD.
P.I. PHILIPPINES, INC.
臺灣普萊斯梯基有限公司
JAPANESE HELP DESK INC.

関連会社

Prime Assistance Inc.
(SOMPOホールディングスとのジョイントベンチャー)
First Living Assistance Co., Ltd.
(野村不動産ホールディングスとのジョイントベンチャー)

株式の状況 (2018年9月30日現在)

発行可能株式総数 213,504,000株
発行済株式総数 63,937,100株
株主数 3,249名

大株主の状況

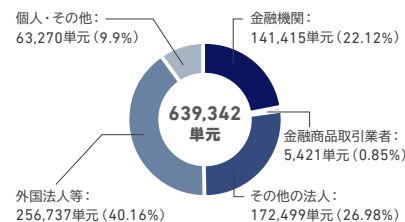
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社タマガミインターナショナル	16,844,400	26.35
ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニー・レギュラー・アカウント(常任代理人 ゴールドマン・サックス証券株式会社)	8,953,448	14.00
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,202,400	9.70
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,305,400	5.17
玉上 進一	1,812,000	2.83
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE 10PCT TREATY ACCOUNT(常任代理人 香港上海銀行東京支店 カस्टディ業務部)	1,352,600	2.12
ザバンク オブ ニューヨーク・ジャスディック トリーティー アカウント(常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	989,200	1.55
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS(常任代理人 香港上海銀行東京支店 カस्टディ業務部)	920,000	1.44
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE HCR00(常任代理人 香港上海銀行東京支店 カस्टディ業務部)	901,000	1.41
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT(常任代理人 香港上海銀行東京支店 カस्टディ業務部)	874,210	1.37

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
上記基準日 3月31日
その他臨時に必要がある場合には、あらかじめ公告いたします。
配当金受領 期末配当 3月31日
株主確定日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社
諸手続きに関しては、みずほ信託銀行株式会社のホームページをご参照の上、行っていただきますようお願いいたします。
同連絡先 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
0120-288-324 (フリーダイヤル)
(ご利用時間 9:00~17:00 土・日・休日を除く)
公告掲載方法 電子公告

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問合せ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社本店及び全国各支店 みずほ証券株式会社本店及び全国各支店

所有者別株式分布状況



ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(みずほ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、みずほ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、みずほ信託銀行にお問合せください。
- 未受領の配当金につきましては、みずほ信託銀行でお支払いいたします。

株主のみなさまの声をお聞かせください

当社では、株主のみなさまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を
進呈させていただきます

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード: 4290

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、
右のQRコードからもアクセスできます。
QRコードは(株)デンソーウェアの登録商標です。



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2media)についての詳細<https://www.a2media.co.jp>
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

アンケートのお問い合わせ e-株主リサーチ事務局

TEL: 03-6779-9487(平日/10:00~17:30)
MAIL: info@e-kabunushi.com